



# 3師団だより

近畿2府4県の平和と安全を担う第3師団の広報紙

## 第53回定期演奏会 『祭り そして祝い』 心を紡ぐハーモニー



### 各種行事・訓練

- 第53回定期演奏会
- 中部方面隊音楽まつり
- 師団スキー集合訓練
- 師団格闘集合訓練
- 航空偵察集合訓練
- 高槻市総合防災訓練フェス
- 令和4年度阪神高速道路株式会社総合訓練
- 令和4年度炊事競技会



### 第3師団隊員紹介コーナー

近畿の守り人  
3Dレディー  
ただ今奮闘中  
趣味あり団



### 職場の豆知識

「忘れない」



### 2府4県近畿の旅

奈良県「町家の雛めぐり」  
～時を越え想いを今に伝える～





# 『祭り そして祝い』～心を紡ぐハーモニー～



## 演奏会の様子

師団は、令和5年2月23日（木）、東リ いたみホール（兵庫県伊丹市）において、陸上自衛隊第3師団第53回定期演奏会を開催した。

演奏会は2部構成からなり、第3音楽隊長（今井1尉）の指揮の下、第1部では、祝典序曲「オリンピカ」の壮大な演奏から始まり、2023年度の全国吹奏楽コンクールの課題曲「煌めきの朝」、「ペガサスの夢」の2曲を含む5曲を演奏した。

第2部では、昭和52年から数十年に渡り、第3音楽隊に対して楽曲提供や客演指揮を行っていたなど深い交流があり、また、吹奏楽ポップスの父として親しまれる岩井直博（いわい なおひろ）氏が作編曲を手掛けられたポップスマーチ「すてきな日々」、「この道」、「ボレロ」など5曲を繊細かつ情熱的に演奏し、観客を魅了した。鳴りやまない拍手に応えたアンコールでは、「アフリカン・シンフォニー」や陸上自衛隊の観閲行進でもよく耳にする行進曲「大空」を演奏し、奏者と来場者がひとつとなり、約2時間にわたる演奏会は成功裡に幕を閉じた。



音楽隊長 今井1尉



ソロパートの演奏



第3音楽隊の演奏



福知山酒呑鬼太鼓（第7普通科連隊）



司会進行 写真（左）



## 感動のフィナーレ

令和5年1月28日（土）、第3音楽隊及び福知山酒呑鬼太鼓（第7普通科連隊）は、令和4年度中部方面隊音楽まつりに参加した。

第3音楽隊は、第1幕において、東京オリンピック開会式の入場行進曲で使用された話題となったドラゴンクエスト3から「ロトのテーマ」や、国民的アニメ、ドラゴンボールのテーマソング「CHERRY L'HEART」を歌とパフォーマンスで盛り上げ、観客からは笑顔と拍手が沸き起こった。

第2幕において、福知山酒呑鬼太鼓は、中部方面管内の各師団・旅団代表チームと合同で阪神淡路大震災のレクイエム曲として作曲された「大地」を披露し、ソロでの演武では12名の隊員によって山々を吹き抜ける風が木々を激しく揺らす様子を表現した楽曲「山鳴り」を見事なバチさばきで披露し、観客を圧倒した。司会進行には第3音楽隊の隊員が選ばれ、音楽まつりの盛況に貢献した。



### 中部方面隊音楽まつりに出演





# 部隊スキー指導官への道



アキオ(ソリ)を引きながらの行進訓練



安全・確実に斜面を降りる練成



力を合わせ急斜面を前進



約10kgの背のうを背負い滑走する隊員

師団は、第7普通科連隊(連隊長 前野1佐)を訓練担任部隊として、1月下旬から、師団スキー集合訓練を実施中である。

訓練に参加する隊員たちは、「部隊スキー指導官」に必要なスキー技術、指導法及び学科に取り組みとともに、訓練の最終段階には指導官認定試験を受験する。

集合訓練では、安全かつ確実に滑り降りる技術や、約10kgの重量物を背負いながらの滑走、アキオ(ソリ)を引きながらの行進訓練など、高い技術と旺盛な気力・体力が求められる中、参加隊員全員が一致団結し、スキー練度の向上を図った。



# 戦闘員としての戦技能力を向上



① 制止



② 拘束



③ 無力化



④ 連行



武器を持つ相手との近接戦闘



拘束要領の再確認

師団は、第7普通科連隊(連隊長 前野1佐)を訓練担任部隊として、昨年11月から令和4年度師団格闘集合訓練を実施中である。

各部隊の格闘優技者はミットへの打撃、小銃を携行しての受け身、各種関節技、不意急襲的に攻撃してくる相手への対人格闘など様々な検定課目を練成し、受検した。

合格した隊員は更に、部隊格闘指導官認定試験に向けた養成訓練に臨んでいる。

養成訓練では、攻撃してくる相手に対する「制止」「拘束」「無力化」「連行」までの一連の行動を練成したほか、武器を携行する敵に対しての制圧行動など、近接戦闘能力の向上を図った。



# 航空誘導の知識と技能を演練

第3飛行隊（隊長 小坂2佐）は、八尾駐屯地において、航空偵察集合訓練を実施した。集合訓練には各普通科連隊の隊員が参加し、航空科部隊の基本的な編成、行動等に関する教育を受けるとともに、航空機を安全かつ所望の場所に確実に着陸させるための航空機誘導を演練した。



手信号による誘導「ホバリング」を行う隊員



航空偵察教育



飛行経路の選定

## 自衛隊のノウハウを共有して災害復旧能力を強化



道路のフラット化



訓練後の意見交換

第3施設大隊（隊長 林田2佐）は、2月7日（火）、大阪府堺市で行われた「令和4年度阪神高速道路株式会社総合訓練」に参加した。訓練は、地震による道路の亀裂、隆起等の発生を想定し、大隊は、作成した土のう袋を積み上げ、フラット化して車両が通行できるように処置するなど、阪神高速道路株式会社と共同して応急復旧能力を強化した。訓練後、意見交換を行い関係機関との連携強化を図った。

## 防災意識の向上に貢献



偵察用オートバイの装備品展示



倒壊家屋からの人命救助



炊事車ではカレーを調理

第36普通科連隊（連隊長 三島1佐）は、1月29日（日）、大阪府高槻市の安満（あま）遺跡公園で実施された「高槻市総合防災訓練フェス」に参加した。訓練では、人命救助活動、炊事車による調理、各種車両や装備品の展示を行い、来場者の防災意識の向上に寄与した。



頭を悩ませる審査員たち



とんかつを揚げる隊員



優勝した本部管理中隊



千切りキャベツもあっという間に完成

第37普通科連隊（連隊長 東1佐）は、「令和4年度炊事競技会」を実施した。本競技会は、各中隊5人1組のチームをもって、オリジナルのトンかつ料理を競い合った。どの中隊も衛生面、安全面、味付け等のレベルが高く、評価する審査員の頭を非常に悩ませた結果、『本部管理中隊』が優勝の栄冠に輝いた。各中隊は、本炊事競技会を通じて炊事能力の更なる向上を図った。



# 美味しいを形に

# 近畿の守り人

## 国防の一助として

多くの国では普段から、いざという時に必要となる防衛力を確保するため、予備役制度を整備している。

日本ではこれに相当するものとして「即応予備自衛官」、「予備自衛官」、「予備自衛官補」の3つの制度が設けられている。今回は、普段は一般の企業で勤務しながら、予備自衛官として任用され、4回目の招集訓練に参加した森上 拓馬（もりがみ たくま）士長に話を聞いた。

森上士長は、高校卒業後、自衛隊への入隊を考えていたが諸事情により進学への道を選択。大学を卒業後、一般企業に就職するも、かつての自衛官への憧れと有事の際に国防の一助になりたいとの思いから、平成27年7月に予備自衛官を志願した。

数次の教育訓練を経て、平成31年2月に予備自衛官に任用された。

森上士長は、予備自衛官のやりがいについて、「国防に任ずる一員になれる喜びと、日常の視野が広がること」と述べ、「現在、列車の乗務員として公共交通機関の仕事をしています。訓練を通じ、対テロ行動への対応や救命活動など、高いレベルの考えができるようになり、仕事に活かされています」と語る。

森上士長は、最後に「予備自衛官制度を理解して送り出してくれている職場に感謝しています。今後の目標は特技を取得して機会があれば即応予備自衛官への道に進みたい」と力強く語った。



森上士長



警備訓練の状況

## 3Dレター

### 「まず、動け！」



第3飛行隊整備班  
3等陸曹 西村 めぐ



今回は、第3飛行隊整備班に所属する西村 めぐ（にしむら めぐ）3曹へのインタビューです。

西村3曹は、飛行隊員から信頼の厚い航空機整備陸曹であり、UH-1Jの整備員として活躍しています。また、部隊のムードメーカーであり、風通しの良い職場づくりに貢献しています。

#### 入隊の動機は。

A 広報官にスカウトされ、説明を聞くうちに仕事内容に魅力を感じ入隊しました。

#### 部隊の魅力・やりがいは。

A 時々空を飛べることです。

#### 心に残る経験は。

A 新隊員後期教育で初めて航空機に搭乗した事です。

#### 尊敬する人は。

A 3年上の先輩です。営内班長の頃からお世話になっており、努力家な所を尊敬しています。

#### 趣味は。

A お酒を飲むことです。

#### 今後の目標は。

A 考えることも重要ですが、陸曹として役割を果たせるように動き、部隊に貢献していきたいと思っています。

#### 最後に一言

A 楽しいことが好きなので仕事でもプライベートでも考え込むより、まずは行動し、人生を楽しみたいと思います。

## ただ今奮闘中

### 幹部として



第3特科隊第4中隊  
2等陸尉 中野 恭佑

今回は、第3特科隊第4中隊前進観測班に所属する中野 恭佑（なかの きょうすけ）2尉へのインタビューです。

#### 入校時期と期別は。

A 平成30年3月に一般幹部候補生として入校しました。期別は18Uです。

#### 幹部になったきっかけ（動機）は。

A 野戦特科が保有する203mm自走りゅう弾砲の空包射撃の衝撃に心打たれ、この部隊の指揮を執ってみたいと思いました。

#### 幹部候補生学校での思い出は。

A 総合訓練において、100kmの行進訓練から続く攻撃で、最後に5.56mm機関銃MINIMIを持って突撃、攻撃目標を奪取したことです。

#### 幹部としてやりがいを感じる時は。

A 自分の計画した訓練や事業が無事に終わった後に、実施前に比べて部隊の成長を感じたときです。

#### 幹部任官後、最も苦労したことは。

A 中隊訓練検閲実施前に行われたCPXです。不慣れな中、中隊の部隊行動計画作成業務に従事し、非常に苦労しました。

#### 幹部になって何か変化は。

A 陸士のとこと違って、幹部としての扱いを受けるので言動や立ち振る舞いには気を付けています。

#### 部隊等の隊員に一言

A この度、異動となり、残り少ない中隊での勤務になりますが、最後まで中隊のために奮励努力していく所存です。よろしくお願ひします。

## 趣味あり

### 「釣りとカメラ」



第7普通科連隊第3中隊  
3等陸曹 尾崎 陸也



今回は、第7普通科連隊第3中隊に所属する尾崎 陸也（おざき りくや）3曹の趣味「釣り」と「カメラ」を紹介します。

一つ目の趣味である釣りは、親とサビキ釣りに行ったのがきっかけです。それから、琵琶湖でバス釣りを始めたり、アジを釣るアジングや、青物を狙うジギングなどを楽しんでいます。釣りの醍醐味は自然を直に感じられることです。魚との駆け引きを制して釣れた時はとても感動します。また、自分で釣った新鮮な魚が食べられるのもオススメのひとつです。

二つ目の趣味であるカメラは、部隊の先輩が撮った写真に感銘を受けたのをきっかけに2年ほど前から始めたのです。カメラの魅力は、旅行先や、お出かけした際に記憶だけでなく、記録にも残せることです。撮影方法もさまざまな面で面白く撮れるととても楽しいです。おかげさまで遠出するのが楽しくなり、いつも何気なく見ている景色をいろんな角度から見ることが出来ます。

この二つの趣味があるおかげで充実した休日です。皆さんも趣味を探してみる方が是非チャレンジしてみてください。



※猫の写真は旅行先（岐阜）での写真

# 奈良県

2府4県

# 近畿の

このコーナーでは  
知っているようで  
あまり知らない  
近畿2府4県の  
観光スポットを  
紹介します。

# 旅

## 「町家の雛(ひな)めぐり」

「時を越え想いを今に伝える」

今回は、奈良県高取町の「町家の雛めぐり」を紹介し、高取町は日本一の山城「高取城」の城下町として栄え、土佐街道沿いには古い町家が今もなお現存しています。

毎年3月に開催される「町家の雛めぐり」では、高取町の街道筋の町家、商店等にお雛様が展示されます。

今年で17回目を迎える本イベントの見どころは、メイン会場『街の駅城跡』において天段の雛と呼ばれる17段500体にもおよぶ色とりどりの雛人形と市松人形の展示です。また、壺阪寺(つぼさかであら)において日本最大級の大雛曼荼羅(だいひなまんだら)が公開されており、個性あふれる人形の数々に思わず見入ってしまうことでしょう。

街道沿いの町家には中に入って見学できるところもあり、ゆつくりと散策できるスポットとなっています。

なお、訪れる際には、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、しっかりと対策して訪れることをおすすめします。



### 1 天段の雛 (500体の雛人形・市松人形)

○所在地 奈良県高市郡高取町大字上土佐20-2  
○期間 3月1日(水)~31日(金)

### 2 壺阪寺の大雛曼荼羅

○所在地 奈良県高市郡高取町壺阪3  
○期間 4月18日(火)まで

時は流れ、1985年(昭和60年)、イラン・イラク戦争が勃発。国外脱出のために各国の航空機が次々と自国民を乗せ飛び立っていきました。混乱により日本人の国外脱出がギリギリとなつてしまい、もはやこれまでという場面で、航空機を出してくれたのがトルコでした。約100年前の恩を忘れて、困ったときに手を差し伸べてくれたのです。

今回の「エルトゥールル号」のお話について、もっと知りたい方は、第3師団が防衛・警備を担当している和歌山県東牟婁郡串本町の檜野崎灯台やトルコ記念館にぜひ行ってみてください。小説「坂の上の雲」がお好きな方にもおススメです。



「忘れない」著・ジョシユア

あの時はお世話になりました。かつて関わった方からこんなことを言われた経験はありませんか。数年前、ある部署に仕事の調整で電話することがありました。その時、調整相手として電話で対応してくれたのが、かつて職務上で関係のあった後輩隊員でした。「あの時かけていただいた言葉のおかげで退職せずに続けることができました」と言われました。いつもながらさっぱり覚えていませんでした。

相手はこちらの言ったことやしたことを忘れていないということとは多々あります。

みなさんは「エルトゥールル号」のお話をご存じでしょうか。1890年(明治23年)和歌山県の沖合でオスマン帝国(現トルコ)の親善訪日使節団を乗せたエルトゥールル号が和歌山県の沖合で沈没し、流れ着いた漂流者を大島村(現串本町)の住民が助け、最終的に日本国としてオスマン帝国まで無事に送り届けました。



## 職場の知識

陸上自衛隊 第3師団 TEL. 072-781-0021

664-0014 兵庫県伊丹市広畑3-1-1 千畑駐屯地

TOP PAGE > INTRODUCTION > DIVISION COMMAND > ACTIVITY CONDITION > 3SR MAGAZINE > 3SR LINK

第3師団の紹介 第3師団長の紹介 活動状況 広報誌「師団だより」 関係部隊・駐屯地等HP

EVENT INFORMATION イベント情報

PHOTO CONTEST 師団フォトコンテスト作品集

ACCESS アクセス

NEWS

- 令和5年2月2日 第3師団広報誌「師団だより162号(1月号)」を更新しました。
- 令和5年1月1日 本誌を定例で発行いたします。第3師団広報誌「師団だより(令和5年新春版)」を更新しました。
- 令和4年12月22日 第3師団広報誌「師団だより161号(12月号)」を更新しました。

第3師団の過去の活動状況

第3師団ホームページでは、過去の3師団だよりや、開催予定イベントの紹介などを逐次更新しています！  
Twitter(ツイッター)も更新しているので、是非遊びに来てくださいね！

【QRコード】



ホームページ



Twitter



マスク着用

ソーシャルイスタンス